

事業シート（概要説明書）

予算事業名	海外から「訪れる必然性」を生み出すブランディング戦略事業費	事業開始年度	平成16年度
上位施策事業名	観光・交流産業の振興	担当部局	観光局
根拠法令	なし	担当室	観光・交流室
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	グループ名	海外誘客G
事業の必要性・実施の背景	<p>少子高齢化で成熟した社会において、持続的な経済発展をはかるため、観光振興による交流人口の拡大、観光需要の創出は有効な手段の一つであり、とりわけ、訪日外国人の消費活動には期待されるところが大きい。</p> <p>三重県への外国人観光客は、JNTO（日本政府観光局）の調査から推計すると国全体の訪問者数の約1%程度であり、さらに多くの外国人観光客の誘致をはかる必要がある。</p>		
目的 (何をどうするために)	<p>県内のさまざまな観光情報が、海外誘客の対象国に発信され、三重のブランドイメージの定着を促進し、旅行需要が創出されている。</p>		
目標 (何がどうなれば達成か)	<p>外国人観光客や海外の旅行会社に対して、本県の魅力や観光情報を発信、提供するなど、海外向けのプロモーション活動等を展開することによって、本県の認知度を向上させ、海外から本県への誘客をはかる。</p>		
対象 (誰・何を対象に)	<p>東アジア、東南アジア、欧州の人々(主な対象国は、中国、台湾、韓国)</p>		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: (社)三重県観光連盟、(株)観光販売システム 他)		
	<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: _____ 実施主体: _____)		
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )		
事業内容 (手段、手法など)	<p>【委託費、負担金補助及び交付金の内訳】</p> <p>(1) 商品造成 (ア) 中国事業 2,482千円 ・ ミッション派遣(上海)、旅行商品造成等</p> <p>(イ) マッチング事業(東アジア・欧州) 3,350千円 ・ 旅行商品の造成および販売促進支援等</p> <p>(2) 情報発信 (ア) F1等を活用した欧州向けPR事業 2,100千円</p> <p>(イ) 国他府県等連携事業 5,900千円 ① 近畿東中央部FIT事業 3,000千円 ② 台湾教育旅行誘致 400千円 ③ 香港メディア招請事業 1,000千円 ④ 韓国ブログ事業 1,500千円</p> <p>(ウ) 基礎的な情報提供事業 8,023千円 ① ホームページの保守管理・運営 3,921千円 ② 外国語版パンフレットの改定 3,019千円 ③ 中部国際空港案内所運営協議会 1,083千円</p> <p>(3) 受入体制整備事業 3,327千円 ① 外客受入研修 ② 善意通訳ボランティアガイドへの支援 ③ 案内表示シールの作成等</p> <p>(4) ブランディング戦略 3,500千円 ・ 三重の観光資源を活用して、三重県のブランドイメージを明確化し、発信するためのコンテンツを構築する。</p> <p>(5) 外客プロデューサー機能の充実 5,348千円</p> <p>(国のVJ事業の採択結果により、合計金額が予算額と合わない。)</p>		
	<p>※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載</p>		
関連事業 (同一目的事業等)	<p>三重県の交通・物産資源を活用した訪日旅行商品造成支援事業 ICTを活用した海外誘客ブランド戦略業務(観光関連緊急雇用創出事業) 観光情報翻訳・発信業務(観光関連緊急雇用創出事業)</p>		

事業概要

事業シート（概要説明書）

予算事業名		海外から「訪れる必然性」を生み出すブランディング戦略事業費				事業開始年度	平成16年度			
コスト	事業費	23年度（予算）		22年度（決算）		21年度（決算）		20年度（決算）		
		旅費	3,207千円		2,828千円		3,196千円		2,765千円	
		委託料	28,547千円		24,980千円		22,331千円		15,435千円	
		需用費	103千円		73千円		45千円		247千円	
		負担金、補助及び交付金	5,583千円		5,257千円		6,150千円		8,650千円	
	その他	67千円		65千円		0千円		0千円		
	事業費合計	37,507千円		33,203千円		31,722千円		27,097千円		
	人件費	担当正職員	3人	27,024千円	3人	28,548千円	3人	28,410千円	3人	28,026千円
		臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円
		人件費合計	3人	27,024千円	3人	28,548千円	3人	28,410千円	3人	28,026千円
総事業費	64,531千円		61,751千円		60,132千円		55,123千円			
財源 内訳	国庫支出金	4,774千円		3,157千円		0千円		0千円		
	地方債	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財	0千円		0千円		0千円		0千円		
	一般財源	32,733千円		30,046千円		31,722千円		27,097千円		
	財源合計	37,507千円		33,203千円		31,722千円		27,097千円		
事業実績	【活動指標名】			単位	H22年度	H21年度	H20年度			
	旅行商品造成支援件数			件	5	7	6			
	旅行商品造成支援による観光客数			人	2,680	2,258	1,832			
	効率指標 (事業費/活動指標)			総事業費 / 観光客数	千円	23	27	30		
事業成果	【成果指標名】			単位	H22年度	H21年度	H20年度			
	三重県への外国人訪問者数 (JNTO「訪日外国人旅行者統計」より推計)			人	78,000	75,000	100,000			
	三重県への外国人延べ宿泊者数 (観光庁「宿泊旅行統計調査」より)			人	78,810	86,560	90,900			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>限られた予算の中で、東アジア（中国、台湾、韓国）を中心に東南アジアや欧州に対し、情報発信、メディア・旅行会社招聘、商品造成など様々な取組を行っている。</p> <p>しかしながら、海外での三重県の認知度は低く、より一層の宣伝、営業活動が必要である。外国人観光客の誘致には、選ばれる観光地としてのイメージを確立し、三重県の魅力を外国に向けてわかりやすく表現し、PRするイメージ戦略が欠かせないため、三重県のブランドを明確に打ち出し、情報発信を強化していく必要がある。また、海外への情報発信やPRにあたっては、市場の特性に応じて対応し、新たな市場も開拓しながら、トップセールスを含む様々な手法を検討していく。</p> <p>この他、近隣府県との連携や広域協議会での活動も重要であり、活用していく。</p>								
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<p>○各自治体の平成23年度国際関係予算（事業費のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県：88,550千円（観光客誘致促進事業等）</li> <li>岐阜県：31,747千円（海外誘客戦略推進事業（6月補正後））</li> <li>高山市：47,950千円（国際観光推進事業等）</li> <li>広島県：107,000千円（新インバウンド戦略事業等）</li> <li>岡山県：57,072千円（元気アジアにおける総合プロモーション事業等）</li> </ul> <p>○1人当りの観光消費額の比較</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人（ツアー客）：33,926円、国内客（宿泊）：24,553円、国内客（日帰り）：5,351円</li> </ul>								
特記事項 (事業の沿革等)		<p>国においては、平成15年から訪日旅行促進のためのジジット・ジャパン・キャンペーンを開始し、将来的に「訪日外国人3,000万人」を目指して取り組んでいるところである。</p> <p>三重県においては、国の取組に呼応し平成16年度から海外誘客事業に取り組み始め、本格的には平成18年度に観光局及び海外誘客グループを設置し取り組み始めた。</p>								